

平成30年度予算見積調書

課室名：市街地整備課
 担当名：企画・再開発担当
 内線：5376

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B8	災害拠点病院機能確保推進事業費			一般会計	土木費	都市計画費	土地区画整理費	災害拠点病院機能確保推進事業費		
事業期間	平成28年度～平成31年度	根拠法令	なし				宣言項目	03 大地震など危機への備えの強化		
							分野施策	020517 地震に備えたまちづくり		
1 事業の概要 大規模災害時に医療救護活動の拠点となる災害拠点病院の周辺について、燃えないまちづくりを推進することで地震火災のリスクを低減し、病院の機能確保を図る。 (1) 災害時対応拠点機能確保推進事業費 4,795千円 ア 感震ブレーカーの設置 イ 準防火地域指定の促進 (2) 事務費 500千円				5 事業説明 (1) 事業内容 県と市の役割分担のもと、住民と協働して災害拠点病院周辺で以下の取組を実施 ア 感震ブレーカーの設置 4,795千円 イ 準防火地域指定の促進 (2) 事業計画 (単位：千円) ア 感震ブレーカーの設置 平成29年度 5,600 平成30年度 4,795 平成31年度 4,795 (3) 事業効果 大規模地震発生時においても災害拠点病院の機能が確保される。 (4) その他 ・平成28年度に災害時対応拠点機能確保調査費により災害拠点病院周辺の調査を実施した。 ・調査結果を踏まえ、平成29年度から埼玉県済生会川口総合病院周辺で機能確保に必要な事業を実施している。 ・平成30年度からは獨協医科大学越谷病院周辺での実施を予定している。						
2 事業主体及び負担区分 事業主体：県 負担区分：県10/10										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.8人=7,600千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との対比
決定額	5,295							5,295	△1,458	
前年額	6,753							6,753		